

# 「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットワーク通信

あなたとご家族の生命を守る知見を備えましょう

向日葵はわが街のシンボル



2023(令和5)年9月20日/第70号

私ども防犯防災部は風早北部地域住民目線で柏市防災行政のチェック役に徹します。  
市長への提言を通じ柏市防災の改革・改善を目指します。

風早北部地域ふるさと協議会

## 大規模災害発生時に公助に出来るだけ頼らない 住民自治・自共助強化が必要 その2

前第69号に続きまして、防災訓練の呼掛けとして「安否確認訓練」と「避難所への移動手段に際しての留意事項」につきご案内します。

### まずは同居家族の安否確認をそれぞれの世帯で実施

自然災害、特に大きな地震発生直後には、まずは同居家族の安否確認を確実に実施し、家族の消息不明による不安な被災時の行動とならないことが第一です。災害伝言ダイヤル171(本紙第66号参照)、その他各携帯電話会社の伝言システムの使用方法を平時に覚えておきましょう。

### 地域団手で手分けして世帯単位の安否確認を実施

「在宅安全」を目印などで確認した世帯以外につき、役員、班長、ご近所さんで町内を廻って家屋(集合住宅は各室)の安否を確認しましょう。その結果として、特に「不在・応答なし」世帯を安否確認集計場所(災害対策本部)に持ち寄り、その情報を地域全体で共有、具体的には各世帯表示した地図や図面に対象世帯をマーキングしておきましょう。また実施結果を柏市地区災害対策本部に電話以外の方法で連絡しましょう。

以上を図説すると以下の通りとなります。



「安全です」の目印のない世帯を訪問



上記訪問の結果を災害対策本部(安否確認集計所)に  
通報 ▶ 目印なし世帯を訪問した結果のみでOKです



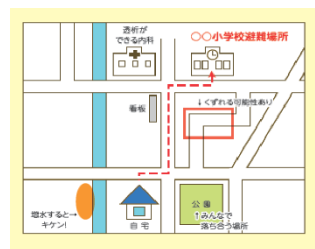
集計結果を必要な相手先（自治体の災害対策本部など）に電話以外※の手段で通報【トランシーバーの利用を推奨します】特に災害本番では「SOS」の通報が重要となります。

※災害時は電話やメールは（SNSも？）ほぼ使えません

**本訓練で特に重要な点は、「訪問結果で不在や応答のなかった世帯」をしっかりと把握し、役員など全員で共有しておくことです。それが少しでも多くの住民の命を守るための行動に繋がります。**

## 避難経路は最悪の被災状況も想定して分割避難路を考えておきましょう

災害時は避難路となっている路上や沿道も決して安全ではありません。倒木、地割れ、交通渋滞、沿線火災などを想定し、事前に各町内で一時的な避難場所を定め、有事にはそちらにも一旦避難できるような避難路を幾つか確保しておくことが大切です。そしてこうした複数の避難路を使用した避難訓練を実施しておきましょう。



## Kネット対象住民への避難時の対応はされていますか？



高齢者や身障者など、災害時に単独で避難移動が難しい方への地域の配慮や介助の対応は出来ていますか。予めそうした世帯の有無を、Kネット登録世帯※を中心に調査しておきましょう。

※各団体代表者（区・町会・自治会・管理組合の代表者）や民生委員などが対象住民の名簿管理をされています。

## あなたの所属団体では誤った住民広報になっていませんか？

「**うちは毎年防災訓練をやっています**」との団地やマンション管理組合の方の発言を耳にします。でもふたを開けるとその訓練は、消防隊員を招いての、建物周辺空地等への避難訓練、消火訓練、心肺蘇生訓練（AED使用）、防災倉庫の点検や棚卸しなどの内容に留まっている組織が結構多いです。これは消防法で定められた火災の消火・防火訓練が主目的であり、大規模な災害対策の防災訓練とは必ずしもいえない内容となっている場合が多々あります。

是非こうした団体住民の皆さんには、定められた避難所への移動避難、住民安否を一軒ごと見廻る安否確認訓練、救出救護訓練などを全戸住民参加型で実施されることを期待します。

【今後も本紙面で「災害時の避難手段に関する学習」を特集して参ります。「乞うご期待」】